A 試合会場レポート

2018-19 V.LEAGUE DIVISION1 MEN　レギュラーラウンド

試合番号 **233**　開催日 **2019/02/24**

会場： パナソニックアリーナ

観客数:2800	開始時刻:15:00	終了時刻:16:52	試合時間:1:52	主審:小野　将人	副審:村中　伸

パナソニックパンサーズ

監督　：　川村　慎二
コーチ　：　古田　博幸

通算　：　23 勝 4 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：　68

東レアローズ

監督　：　小林　敦
コーチ　：　篠田　歩

通算　：　16 勝 11 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：　49

3	25	第1セット【0:23】	21	1
	25	第2セット【0:26】	21	
	23	第3セット【0:27】	25	
	25	第4セット【0:27】	20	
		第5セット【】		

ﾎﾟｲﾝﾄ 3　【 】内はセット時間　（）内は交代選手　ﾎﾟｲﾝﾄ 0

第1セット

25	山内	久原	第1セット	李	鈴木	21
	深津(陳)	大竹(新)		酒井(伏見)	ﾙｼﾞｪ	
	ｸﾋﾞｱｸ	山添		ｱｳﾝ	高橋(落合)	

リベロ: 永野　リベロ: 井手

第2セット

25	久原	大竹(新)	第2セット	高橋	ｱｳﾝ	21
	山内	山添(兒玉)		ﾙｼﾞｪ	酒井(伏見)	
	深津(陳)	ｸﾋﾞｱｸ		鈴木(米山)	李	

リベロ: 永野　リベロ: 井手

第3セット

23	山内	久原	第3セット	伏見	ｱｳﾝ	25
	深津(陳)	大竹(新)		ﾙｼﾞｪ	酒井(阿部)	
	ｸﾋﾞｱｸ	山添		鈴木(峯村)	李	

リベロ: 永野　リベロ: 井手

第4セット

25	久原	大竹(今村)	第4セット	伏見(鈴木)	ｱｳﾝ	20
	山内	山添(兒玉)		ﾙｼﾞｪ	酒井	
	深津(陳)	ｸﾋﾞｱｸ		峯村(高橋)	李	

リベロ: 永野　リベロ: 井手、渡辺

第5セット

			第5セット			

リベロ:　リベロ:

<監督コメント>

レギュラーシーズン最後、ホームゲームで勝利できたことをうれしく思う。
選手一人一人がよく集中し、最後までよく戦ってくれた。
これから、もっと厳しい戦いになると思うが、最後まで全員で全力で戦っていきたい。
本日もたくさんのご声援、ありがとうございました。
ファイナル６のご声援も、よろしくお願いします。

<監督コメント>

パナソニックのジャンプフローターサーブに苦しめられ劣勢が続いていたが、途中出場の峯村がサーブレシーブで貢献し、リズムを取り戻す事が出来た。
しかし、最後は力及ばず、敗れてしまったので、今日の敗戦をしっかり分析してファイナル６へ向けた準備を行っていきたいと思う。
本日も沢山の応援、ありがとうございました。

<要約レポート>

首位のパナソニックパンサーズが、レギュラーラウンド最終戦で東レアローズを迎えた一戦。
第１セット、序盤から一進一退の攻防が続く。中盤、パナソニックはクビアクの２段トスを山内がクイックで決めるスーパープレーが飛び出し、一気にこのセットを奪うかと思われた。しかし、東レも高橋のブロックや、アウン、ルジェのスパイクで追いすがり、終盤までもつれる展開となるが、最後はパナソニックが突き放しこのセットを先取した。
第２セットは東レがルジェのサーブでリードするも、パナソニックはクビアクのサービスエースから流れが変わり、終盤、山内のブロック、クイックが決まり、このセットも連取する。
第３セット、パナソニックはクビアクのサービスエースや山内の連続ブロックで抜け出し、深津が東レのルジェをブロックするなど、このまま試合を決めると思われたが、東レはスタートから入った伏見が要所でクイックを決め、取り返す。
第４セット、第３セットの流れのまま東レが抜け出し、フルセットにもつれ込むかと思われたが、パナソニックは大竹に代えて投入した今村の起用が当たり、永野の好レシーブをクビアクが決めると流れはパナソニックに傾き、このセットをパナソニックが取った。
パナソニックはレギュラーラウンド最後のホームゲームを勝利で飾った。

作成者 ： 八木　俊樹

※本票の著作権は一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。